

第30回 全国豊かな海づくり大会
市制60周年（合併5周年）記念
ぎふ長良川大会開催記念

企画展 『あゆみ』 『星霜』

5歳のころから書を始め、やがて書家として独立した桃紅が抽象の道を歩み始めたのは、戦後日本が自由の空気に包まれた桃紅30代のころでした。桃紅はエッセイの中で、当時のことを次のように振り返っています。

「私の中にあつた、私の心のかたちを見得るかたちに表現したいという希いの芽が、戦後の自由な空気によって、急に育ち出したような気もする。20代の抑圧から急に開放されて、ほとぼしり出るように筆が動いたのである。」
（『桃紅私というひとり』2000年）



図版掲載「星霜」1954年 和紙、墨

書作ではなく、墨による抽象作品として発表しました。画面には、大胆に太く、また繊細に細くといったさまざまな線が、紙の上を駆け回るように複雑にからみ合っています。意図的な文字の線とはまったく異なるこの作品の表現からは、描きたかったものが「ほとぼしり出るように筆が動いた」、そんな桃紅の描くことに對するあふれんばかりの意欲が伝わってくるようです。

今回の企画展では、桃紅の初期から現在に至る数多くの作品の中から、これまでの国内外の個展に出品した作品、また主要な仕事のひとつである壁画やレリーフなど建築に関わる仕事の下図となった作品などを展示し、桃紅のあゆみを紹介しています。

- 企画展会期…6月27日(日)まで
- 入館料…高校生以上300円、中学生以下無料
- 休館日…月曜日(休日を除く)、祝日の翌日(土・日・休日を除く)
6月12日(土)・13日(日)
- 開館時間…午前9時～午後4時30分
- 関連イベント…作品鑑賞会5月8日(土) 午後1時30分～2時30分 申し込み不要
- 照会先…篠田桃紅美術空間
(市役所7階) ☎23-7756

ひとひと
女と男

ともに自分らしく生きよう vol.69

「さんかくの木」

男女共同参画社会

「さんかくサポーターになりませんか」

市の広報で以前「あなたも男女共同参画しませんか」と募集案内があり、どんなことをするのかしらと興味があったので参加してみました。少々不安もあったのですが、参画の話を聞いて不安も解消、サポーターに入れていただきました。

「さんかくサポーター」は、男女共同参画社会づくりに向けて市が行なう活動をお手伝いし、各種講座の企画運営をしています。毎月1回例会があり協議・検討しています。例えば、毎年開催される「男女共同参画市民フォーラム」の実行委員として企画運営や進行を行ったり、年に1～2回地域に出向いてサポーター主催の出前講座を開催したりしています。地域ではいつも多数の参加者があり、講座の終わりに「男女共同参画」とはどういうことを理解してもらった時は、私たちも嬉しくなり励みになっています。また、関市近隣の講演会にもサポーター仲間と一緒に参加して学習もしています。

昨年度は市民フォーラムや地域出前講座等で参加者に日頃の思いや考えをりんごの葉や実の形に切り抜いた色紙に書いてもらい、「さんかくの木」に貼り付け完成させました。皆さんのメッセージは、家族、夫婦、親子への心温まる内容のものがたくさんありました。

こんな楽しいサポーター仲間に加わりませんか。毎月第4木曜日に、わかかさ・プラザ「学習情報館」の会議室で、夜7時から活動をしています。一度見学してみてください。～お待ちしております～



▼わかかさ・プラザ「学習情報館」2階
男女共同参画コーナーでご覧になれます。

さんかくサポーター＜S＞
＜照会先＞さんかくサポーター事務局 (まちづくり推進課内) ☎23-6831